

エスユー通信



社長挨拶

皆さん毎日の作業お疲れ様です。GW 前の繁忙期には皆さんのお陰を持ちまして、問題なくお客様へのサービスを提供することができました。この場を借りて感謝を申し上げます。また、GW 中に出勤された皆様におかれましては、世の中の多くの皆さんが休暇を取られている中、作業を行って頂き有難うございました。是非とも代休等を取りリフレッシュをして頂きたいと思えます。

梅雨に向けての注意点

さて、5月に入り気温が上がり体調管理の難しいシーズンになっております。以前にもお話ししましたが、気温の差が大きい程自律神経が不安定になり、判断力を鈍らせたり、間違いを起こしやすくなるそうです。運転・作業の際には、面倒ですが朝晩と日中の着るものを変えたり工夫をお願いします。また、気象も変わりやすく、間もなく梅雨になります。通勤・運転の際には慣れた経路でも、注意をして走行して下さい。最近では例年のこととなりつつありますが、ゲリラ豪雨による冠水、洪水、通行止めなど起こるシーズンです。危険を感じたり、危ないと判断したら、まずは車両を止める。事務所へ連絡し、迂回して遅れる報告をする。あるいは待機して、回復を待つようにして下さい。決して一か八かの走行をしないこと。危険を冒してまでしなくてはいけない仕事はありません。必ず止まるという動作を入れて判断し、行動して下さい。

『気温上昇』と『雨』の対策について

気温上昇、雨対策について、さらにお話をします。気温上昇は商品の品質維持に影響します。特に冷凍・冷蔵品は、冬バージョンから夏場対策への変更で、冷凍機の点検、断熱マット装備等をお願いします。雨対策は、車両の天井雨漏り、荷台の吹き上がり雨濡れ対策、積込み・荷下ろし時は傘ではなく、レインスーツの着用と商品をカバーする段ボール等の装備が必要になります。普段から気温変化や雨の対応が出来るように、車両に装備し整理整頓を心がけましょう。

労災防止に向けて・・・

終わりに、大変残念な報告があります。今年度も労災事故ゼロを目指してスタート致しましたが、既に労災が発生しております。原因は慣れからの基本作業不徹底、安全不注意等、防げたものです。安全についての予防策にやり過ぎはありません。一人一人が思いつく予防を毎日実行し、全員が毎日健康に、無事に家に帰れることを改めて目指して行きたいと思えます。何卒、事務所・現場の全従業員の皆様と、ご家族の皆様のご協力をお願い致します。

代表取締役 清水 英次

整備工場 島田自動車

今回は、昨年8月より当グループに加わった自動車整備工場『島田自動車』のお仕事について嶋田専務、清水常務にお答えいただきました。



— 仕事内容について教えてください。

専務 主に自動車の整備を行っています。電球の交換などの小さな整備から車検まで車に関する事全般を携わっています。

— 職場の雰囲気教えてください。

常務 明るくてまとまりのある職場ですよ。

— 普段皆さんはどのような会話をされていますか？

常務 現場は黙々と作業を行っています。強いて言うなら、扱う車の会社によって特徴や注意点などについて情報交換を行っています。

専務 ホントに会社によって特徴が全く違うんですよ！

— お仕事の魅力を教えてください。

専務 古いものから新しいものまで、日々進歩していく車に携わって、安全な車社会を支えている一員になっている事ですかね。

— お仕事で一番大切にしている事はありますか？

専務 「信頼、信用、安全、安心」の4つを大切にしています。お客様に安心して車に乗って頂くためには、信頼・信用して頂き、安全第一で作業してお客様に戻すことです。

また、乗用車に限っては、必ずタイヤをピカピカにしてお返ししています。タイヤが綺麗だと車も綺麗に見えるんですよ！それだけでなく、車を大事にしてくれたんだって印象をお客様に与える



事が出来るんです。そこは、現場の人も重要ポイントとして行っていますね。

— 島田自動車のおススメポイントを教えてください。

専務 それはもちろん扱える車種や車型が多い事ですね！ホントに軽自動車から大型特殊の消防車まで、ほとんどの4輪のものは扱えます。また、ベテランの整備士が行うので安心です。

— 社内報を読んでいる皆さんにメッセージをお願いします。

専務 大切な車をお預かりして、心を込めて整備致しますので、車検の際は是非島田自動車にお越しください！

『お仕事インタビュー』いかがでしたでしょうか。今後もグループ内の様々なお仕事についてピックアップしていきたいと思えます。取材に対応して下さいました島田自動車の皆様、ありがとうございました。

有給休暇数の確認が可能に！

皆様のご希望にお答えして有給消化日数・残日数が給与明細で確認できるようになりました。今月25日の給料明細より反映されておりますので、是非ご確認ください。



おしらせ



清水運輸 FB



清水運輸 HP